

# レンジフードファン取付説明書

## 安全上のご注意

- 取り付けの前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けを行ってください。
- ここに行っていない注意事項は、製品を安全に正しく取り付け、あなたや他人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を示すために、誤った取り扱いをすることを生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

- 警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。**
- 注意：人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。**

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

### 絵表示の例

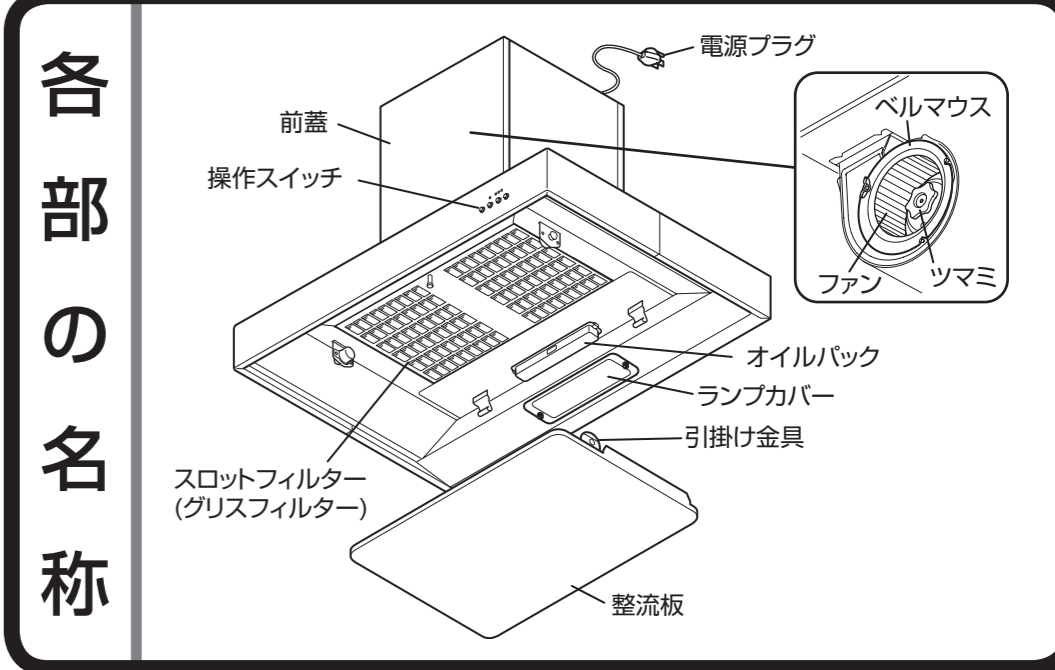
- 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
- 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

### 警告

- 修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造をしないこと。  
発火・感電したり、異常動作してけがをすることがあります。
- アースを確実に取り付けること。  
故障や漏電のときに感電することがあります。アースの取り付けは販売店にご相談ください。
- 自然排気型のストープを使用するときは、空気の取入口（給気口）により十分給気される配慮をすること。  
排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすことがあります。
- 配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行うこと。  
配線工事は電気工事士の資格が必要です。誤った配線工事は感電や火災のおそれがあります。

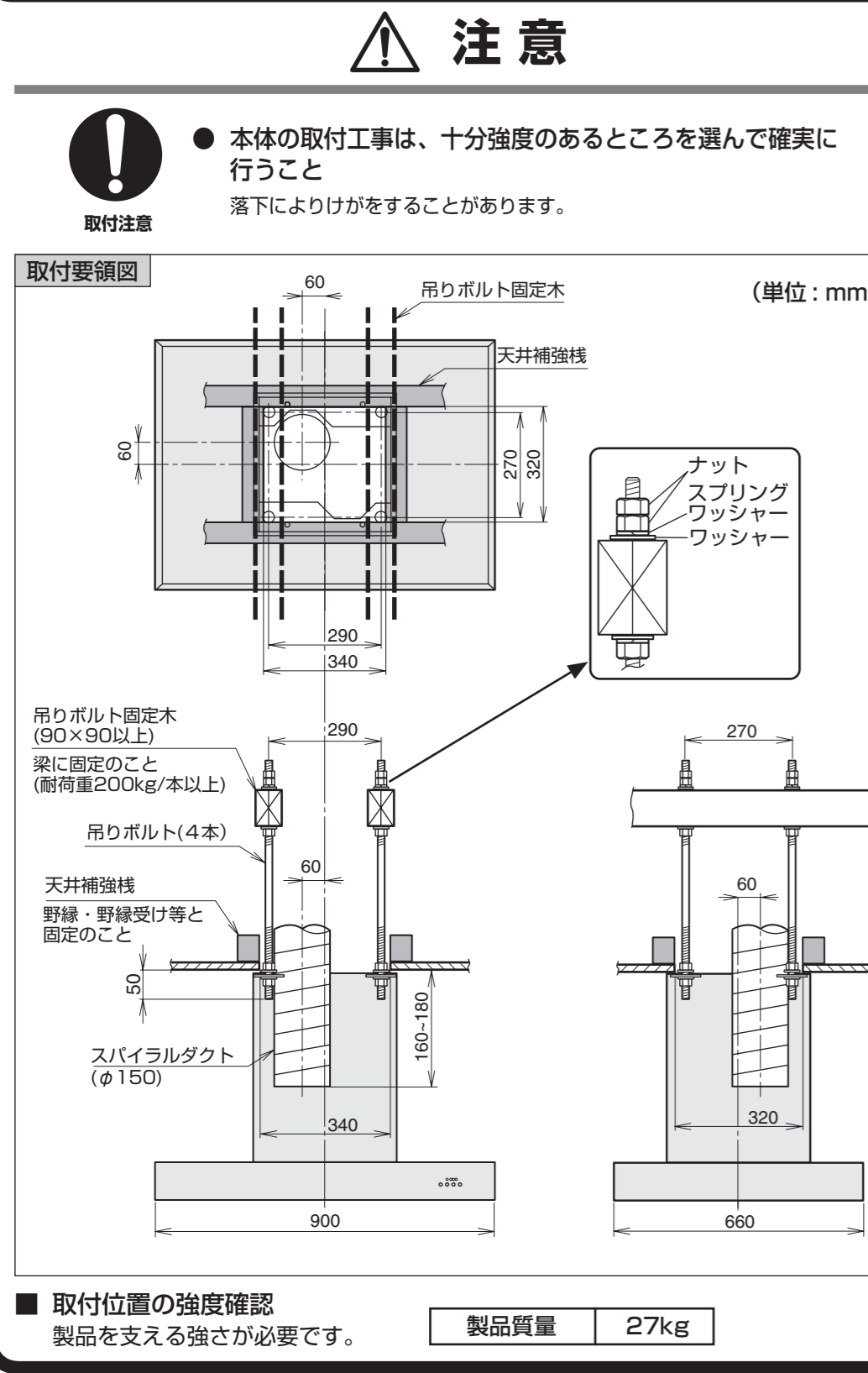
### 注意

- ファンや部品の取り付けは確実にすること。  
落下によるけがをすることがあります。
- 運転中はファンの中に指や物を入れないこと。  
けがをすることがあります。
- 本体の取付工事は十分強度のあるところを選んで確実にすること。  
落下により、けがをすることがあります。
- 浴室など湿気の多い場所では絶対に使わないこと。  
（浴室用換気扇をお使いください。）  
感電および故障の原因になります。



付属品	ワッシャー (4個) (外径φ45, 内径φ10.2)	フード引掛け金具 (1個)
	SPワッシャー (8個) (M10用)	トラスねじ (M4) (6本)
	Uワッシャー (4個)	トラスねじ (M5) (4本)
	ワッシャー (2個) (外径φ18, 内径φ5.2)	ソフトテープ (1個)
	トラスタッピンねじ (2本) (φ4 × 30)	引掛け棧 (2個)

## 取り付け前の調査と準備

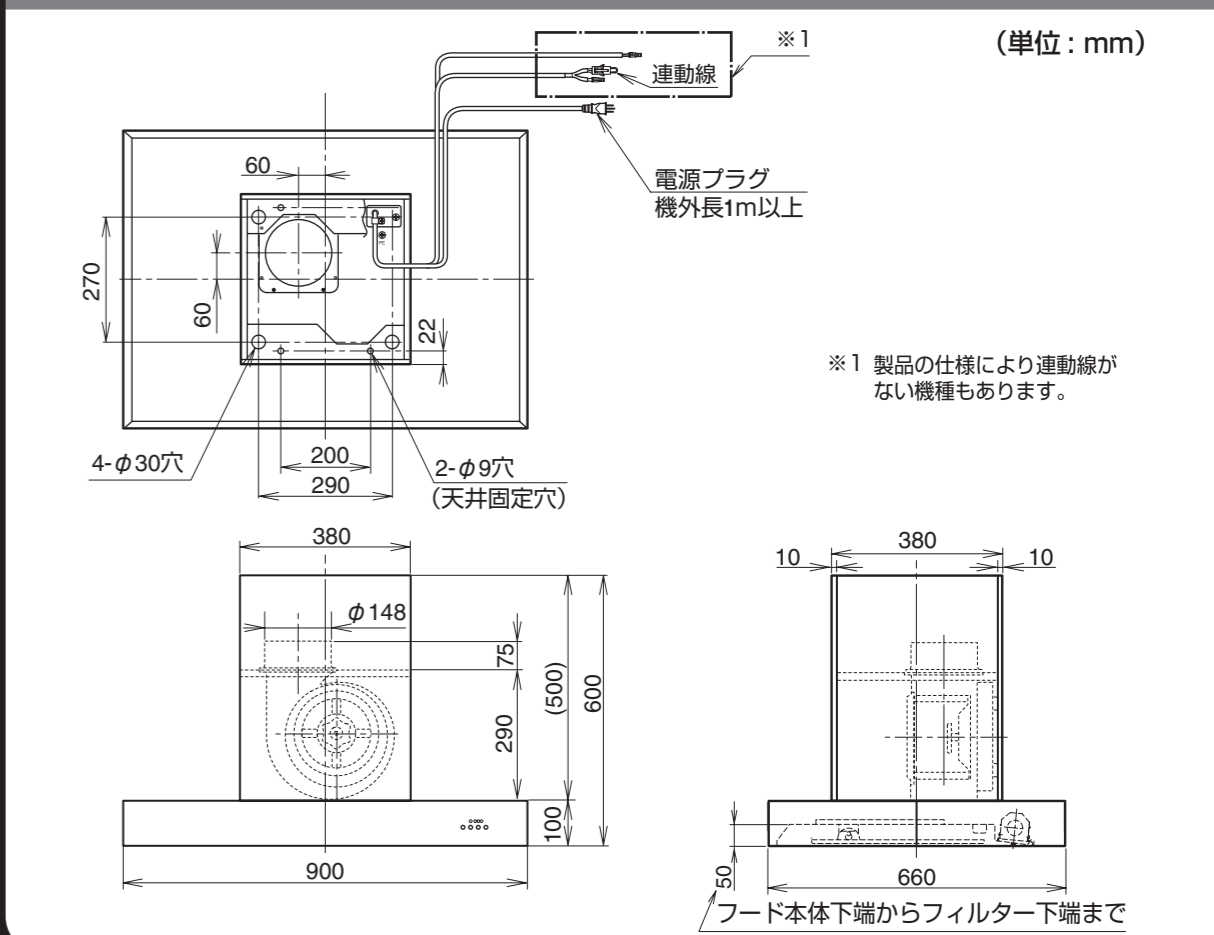


- 天井面への穴あけ** (取付詳細図-1)  
(1) 天井面の本体を取り付ける位置に開口φ340 × 奥行φ320の開口をあけてください。また、天井開口部近くの補強材または野線等に専用コンセントを設置してください。  
(2) 開口部周辺を補強して補強してください。  
※ 補強は、野線・野線受け等に固定してください。
- 吊りボルトの取り付け** (取付詳細図-2)  
本体の吊りボルトに合わせて、吊りボルトを垂らしてください。  
※ 吊りボルトは、M8～M10を用いてください。  
※ 製品の重量は、約27kgです。吊りボルトは耐重量200kg/本以上となるように取り付けてください。
- 排気ダクトの取り出し**  
φ150のスパイラルダクトを、取付要領図の位置に取り出してください。(取付詳細図-2)
- 電源コンセント・ブレーカー**  
コンセントおよび電源ブレーカーは専用のものを設置してください。(交流・単相 100V)  
コンセントは JIS C8303 2極接地極付差込接続器 15A 125V をご使用ください。

## 取り付け上のご注意

- 調理器具の幅はレンジフードの幅以内のものをご使用ください。調理器具はレンジフードの前面より手前にはみ出して設置しないでください。排気効率が低下します。
- レンジフードの取り付けは、薄板の金属部（壁内ラッパ等）と接触しないように、十分注意して工事してください。なお、本体の壁への埋め込みは、絶対にやめてください。漏電した場合発火することがあります。
- 排気工事をされる場合、建築基準法（同施行令）および消防法の関連法規に従って施工してください。
- 屋外壁面の排気出口に取り付けるベントキャップまたはパイプフードの通気抵抗は 400m<sup>2</sup>/h 時 50Pa 以下のものでご使用ください。防虫網付きのものは目詰まりして排気性能が低下する場合がありますので使用しないでください。
- 非常に長いダクトや細いダクト、あるいは極端に屈曲したダクトは排気効果をいじりやすく低下させたり、騒音が大きくなりますので使用しないでください。
- 周囲温度が40℃以上になる所には取り付けしないでください。火災・故障の原因となります。
- 製品仕様を改造しての使用は絶対におやめください。
- コンセントおよび電源ブレーカーは専用のものを設置してください。火災・感電の原因となります。
- 製品の取付工事には必ず厚手の手袋を着用してください。薄板の切り口などでけがをすることがあります。
- 製品の取付工事には必ず厚手の手袋を着用してください。薄板の切り口などでけがをすることがあります。
- 製品の取付工事には必ず厚手の手袋を着用してください。薄板の切り口などでけがをすることがあります。
- レンジフード下部には、湯沸器を絶対に取り付けしないでください。また、横方向50cm以上離れて取り付けしてください。湯沸器の真上は高熱になるため故障の原因となります。
- 建物が密閉されている場合は必ず、約400cm<sup>2</sup>程度の空気取入口を設けてください。部屋の中央で料理される場合は、油煙が捕集されませんが、お台所の全体換気のために、他の換気扇と併用していただければ、より優れた換気ができます。
- ダクトの不燃処理について  
・ダクトを50mm以上の不燃材料、または20mm以上の国土交通大臣不燃認定品の不燃材料で被覆してください。  
・施工要領は、各メーカーの「標準施工要領技術指導書」「検査要領書」に従ってください。

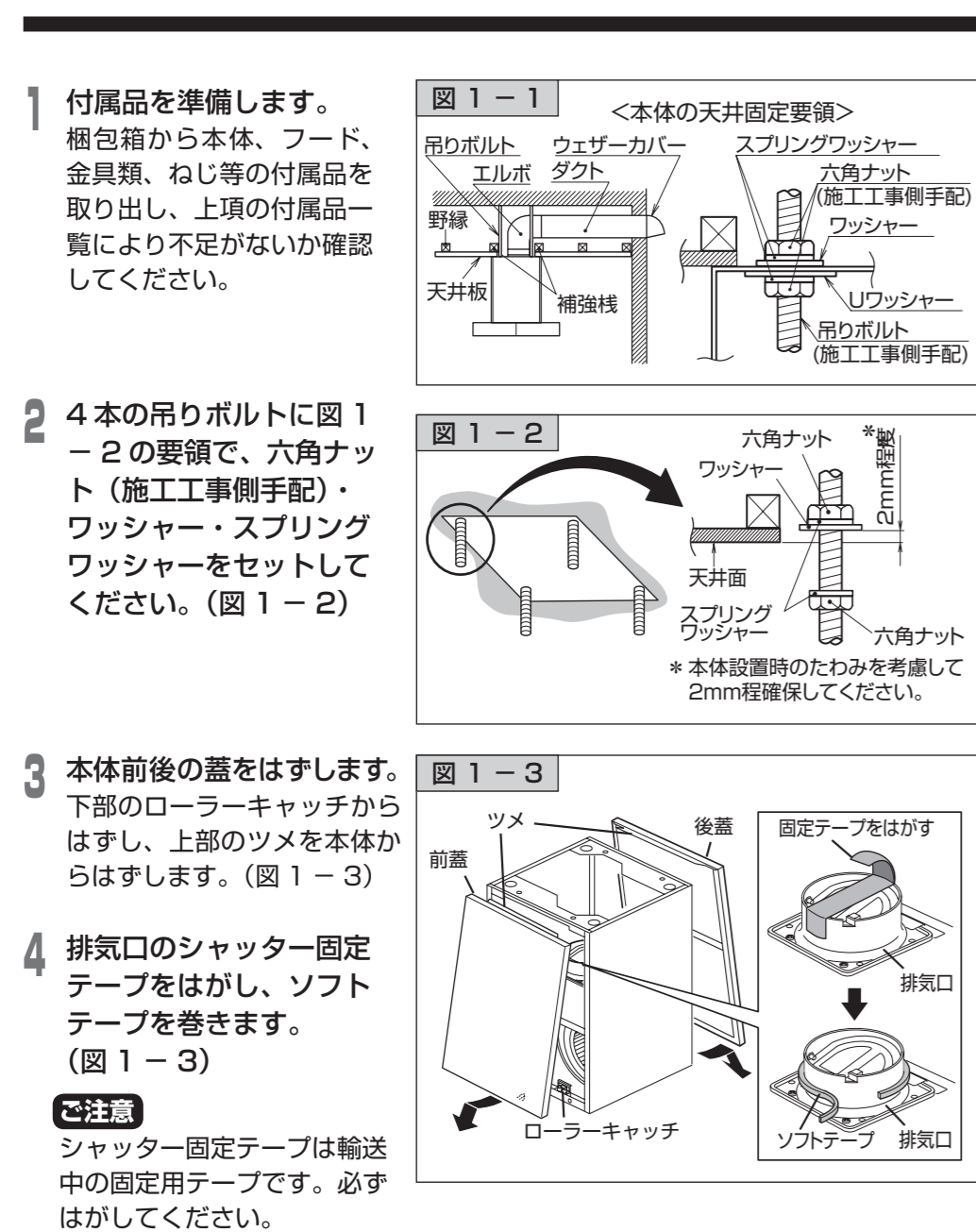
## 製品寸法図



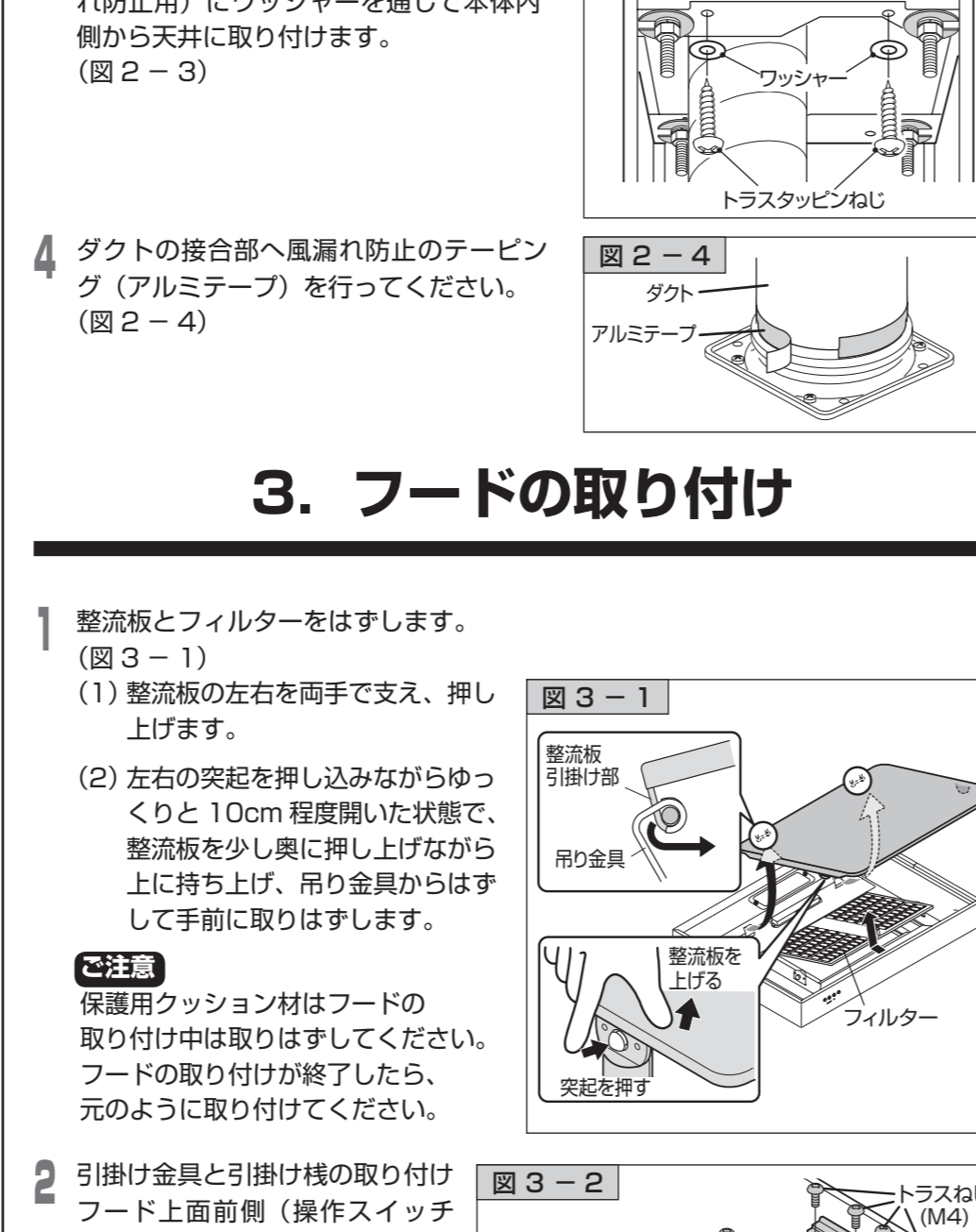
- ### 別売部品
- **パイプフード (WK-15K)**  
外壁に取り付け、雨の浸入を防ぎます。
  - **丸形フード (VC-15H)**  
外壁に取り付け、雨の浸入を防ぎます。
  - **防火ダンパー付きウェザーカバー (WK-15DK)**  
外壁に取り付け、雨の浸入を防ぎ、防火の役目もします。
  - **防火ダンパー付き丸形フード (VC-15DH)**  
外壁に取り付け、雨の浸入を防ぎ、防火の役目もします。

## 取り付けかた

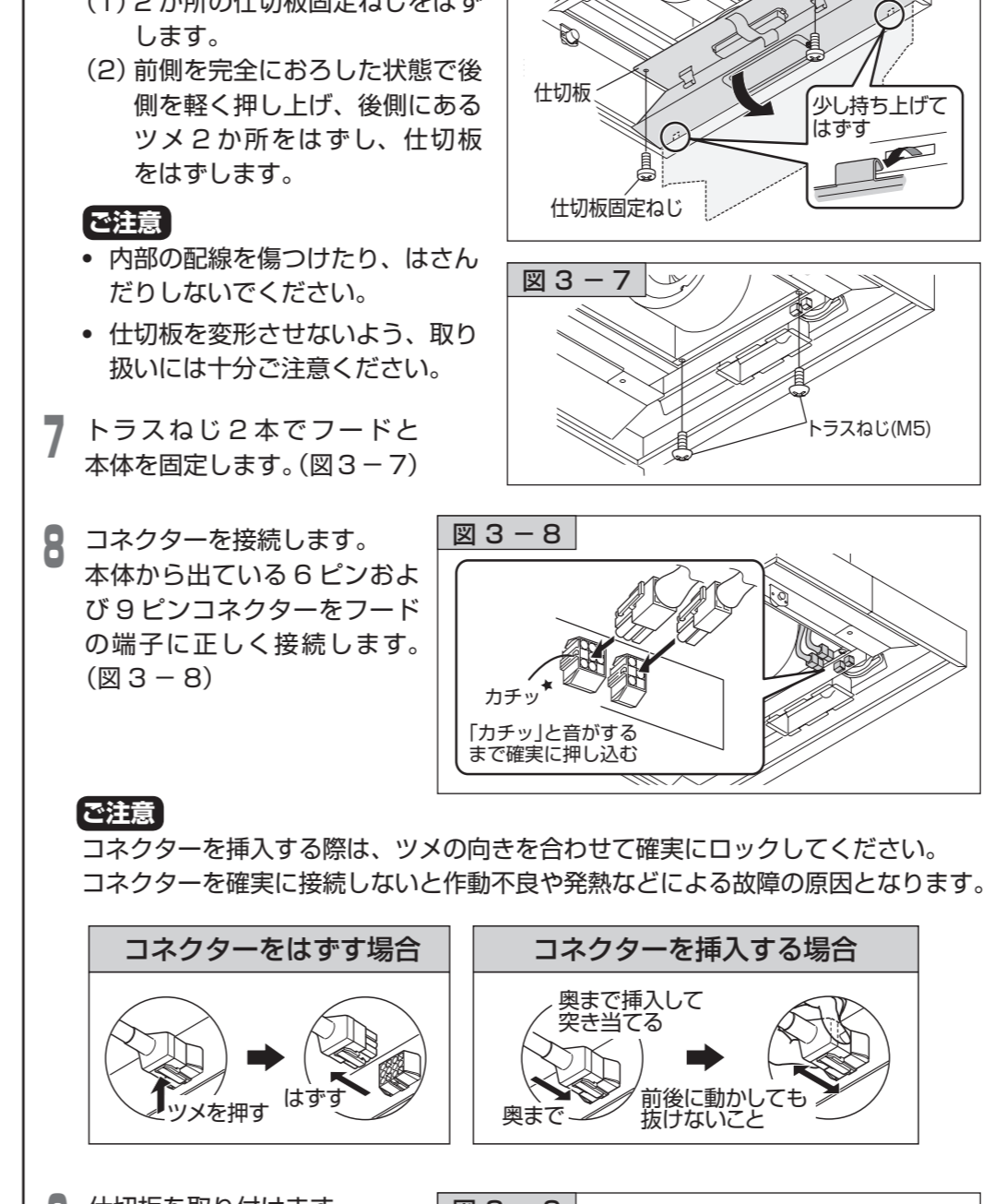
### 1. 本体の準備



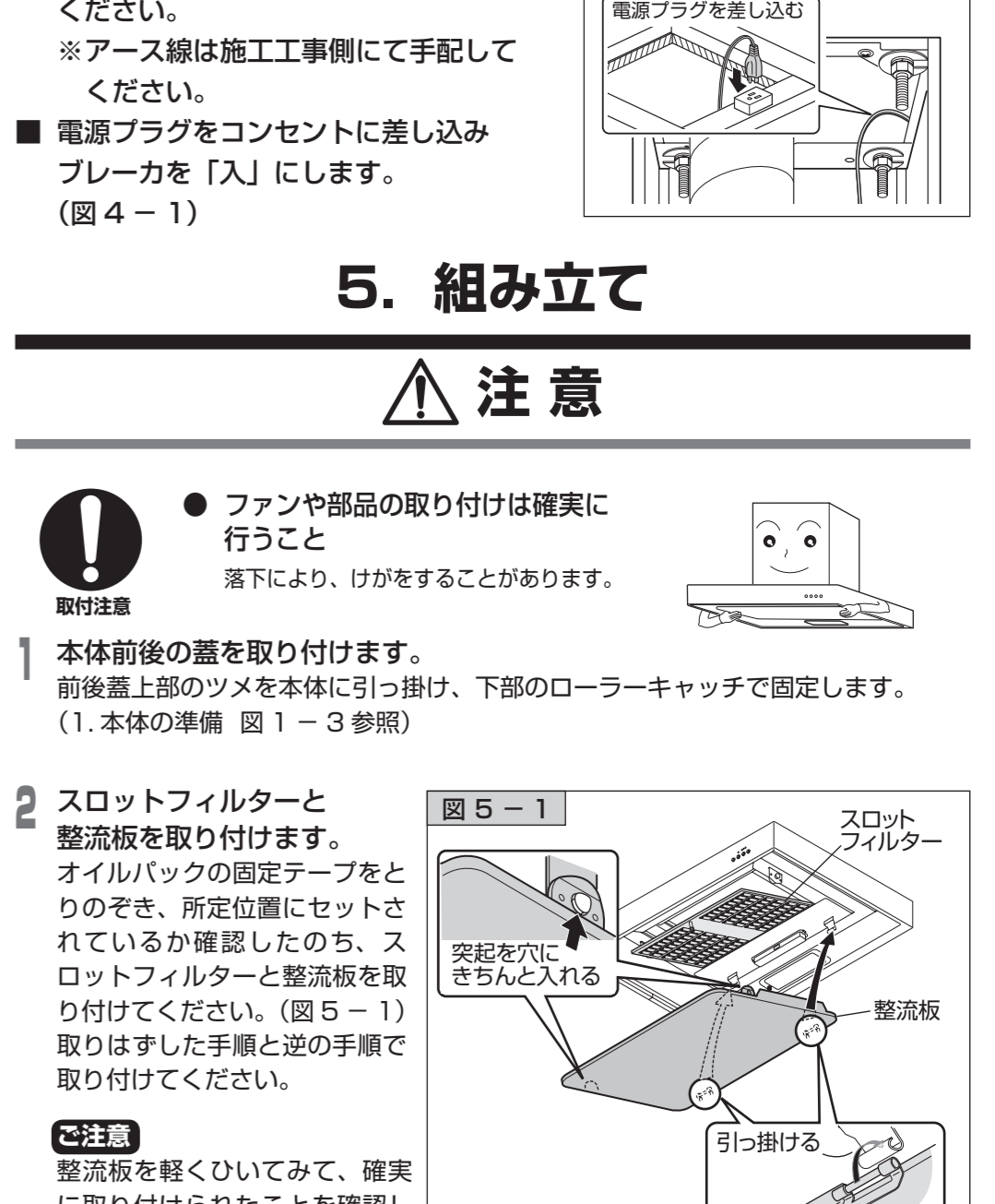
### 2. 本体の取り付け



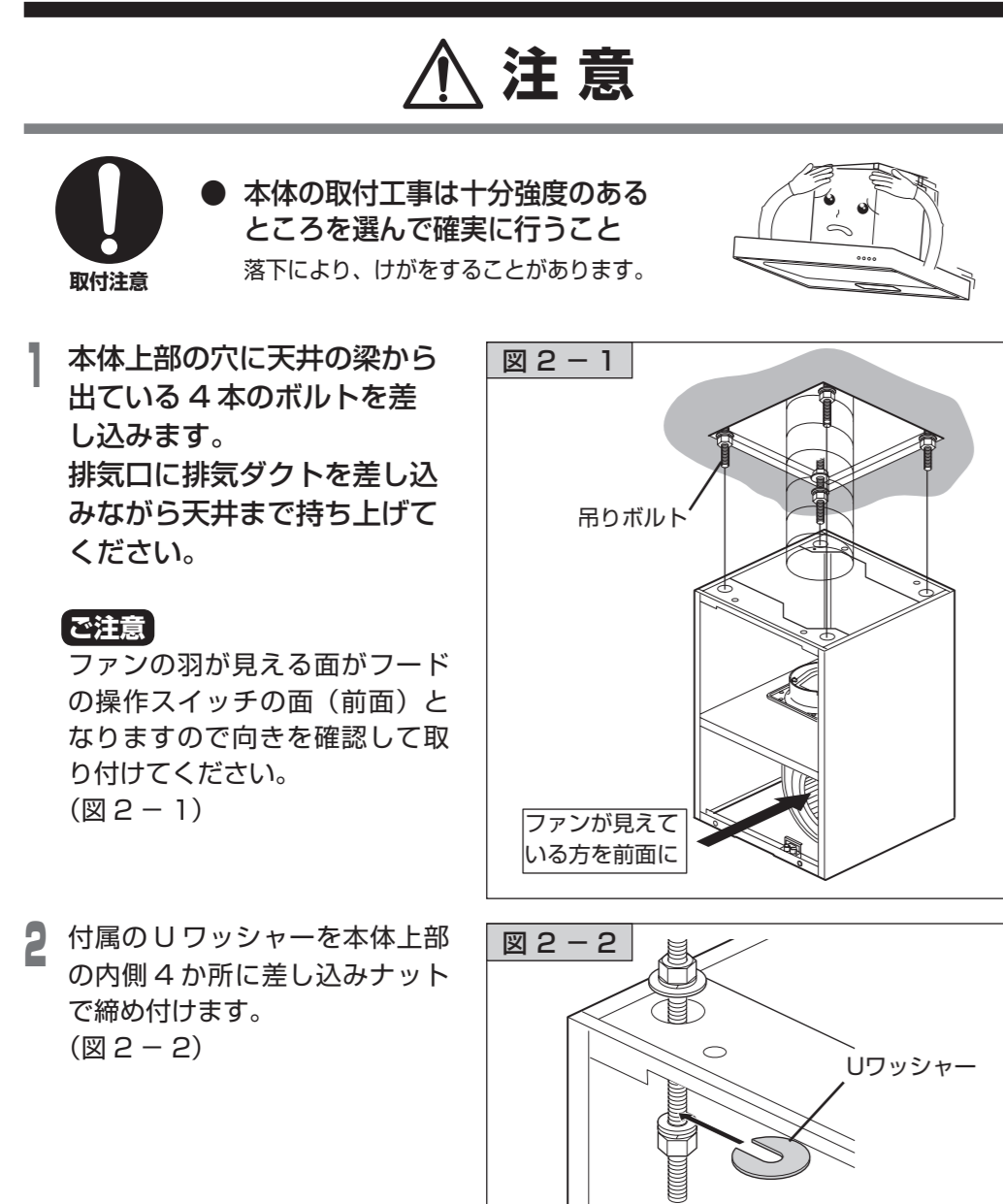
### 3. フードの取り付け



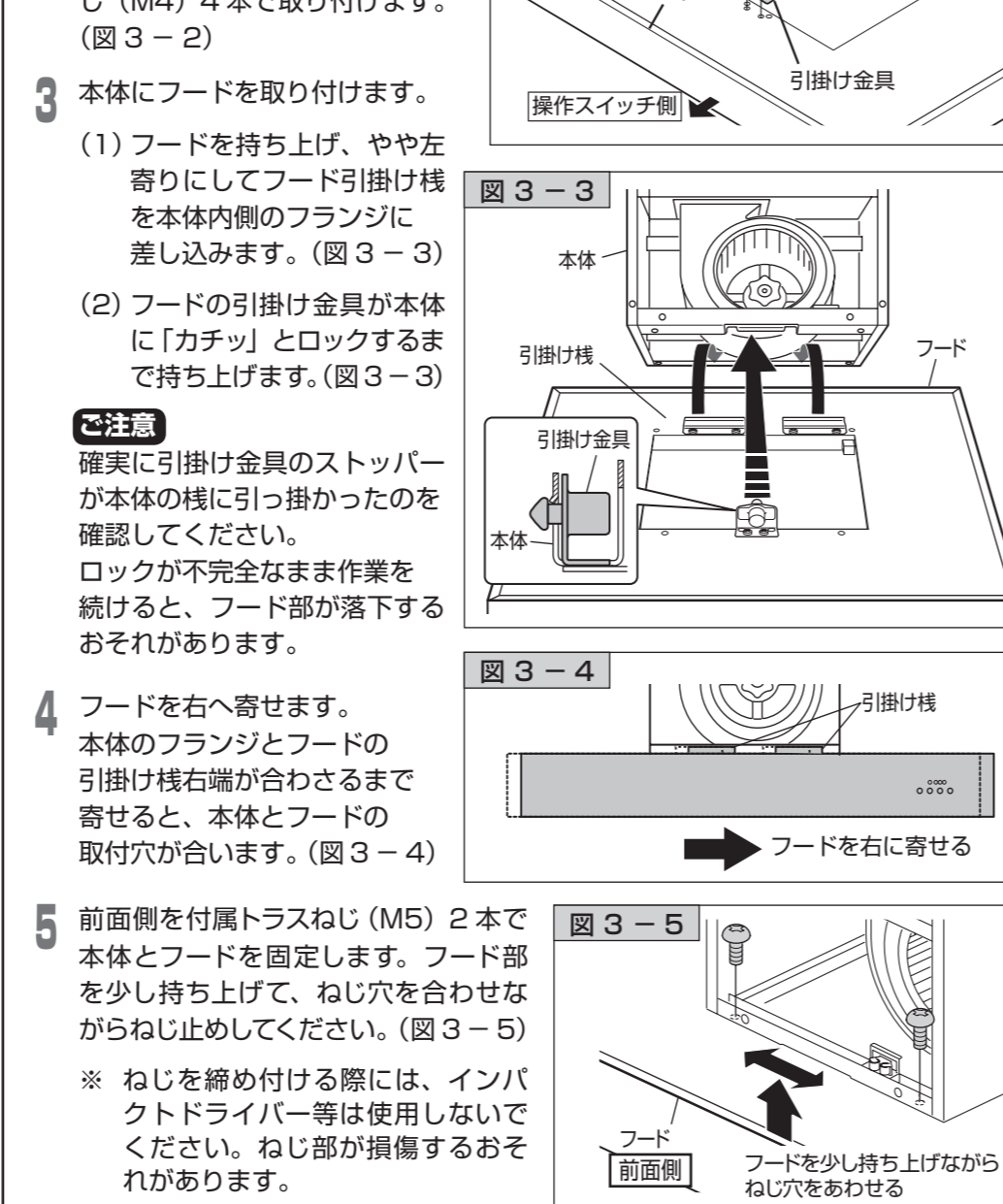
### 5. 組み立て



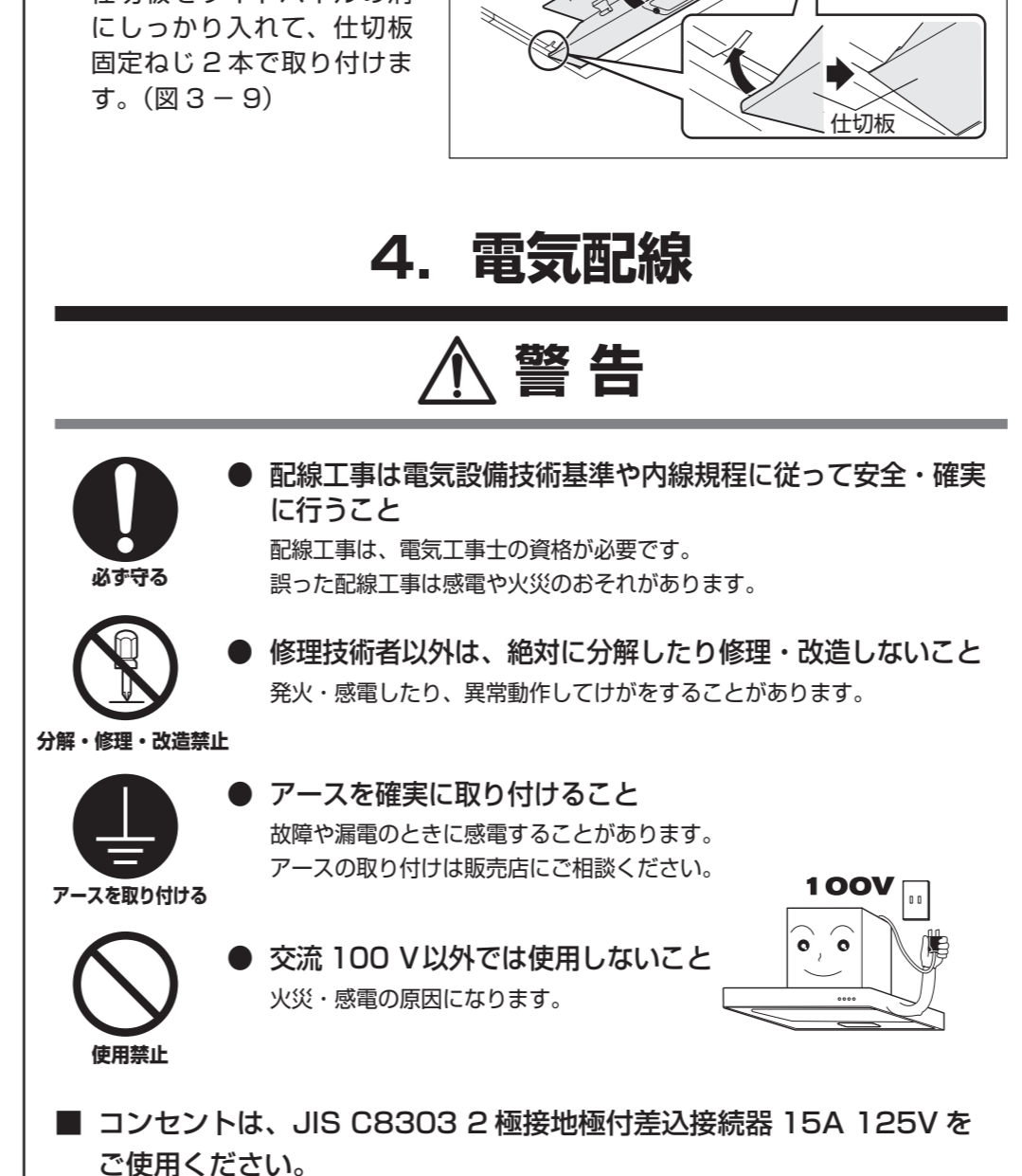
### 2. 本体の取り付け



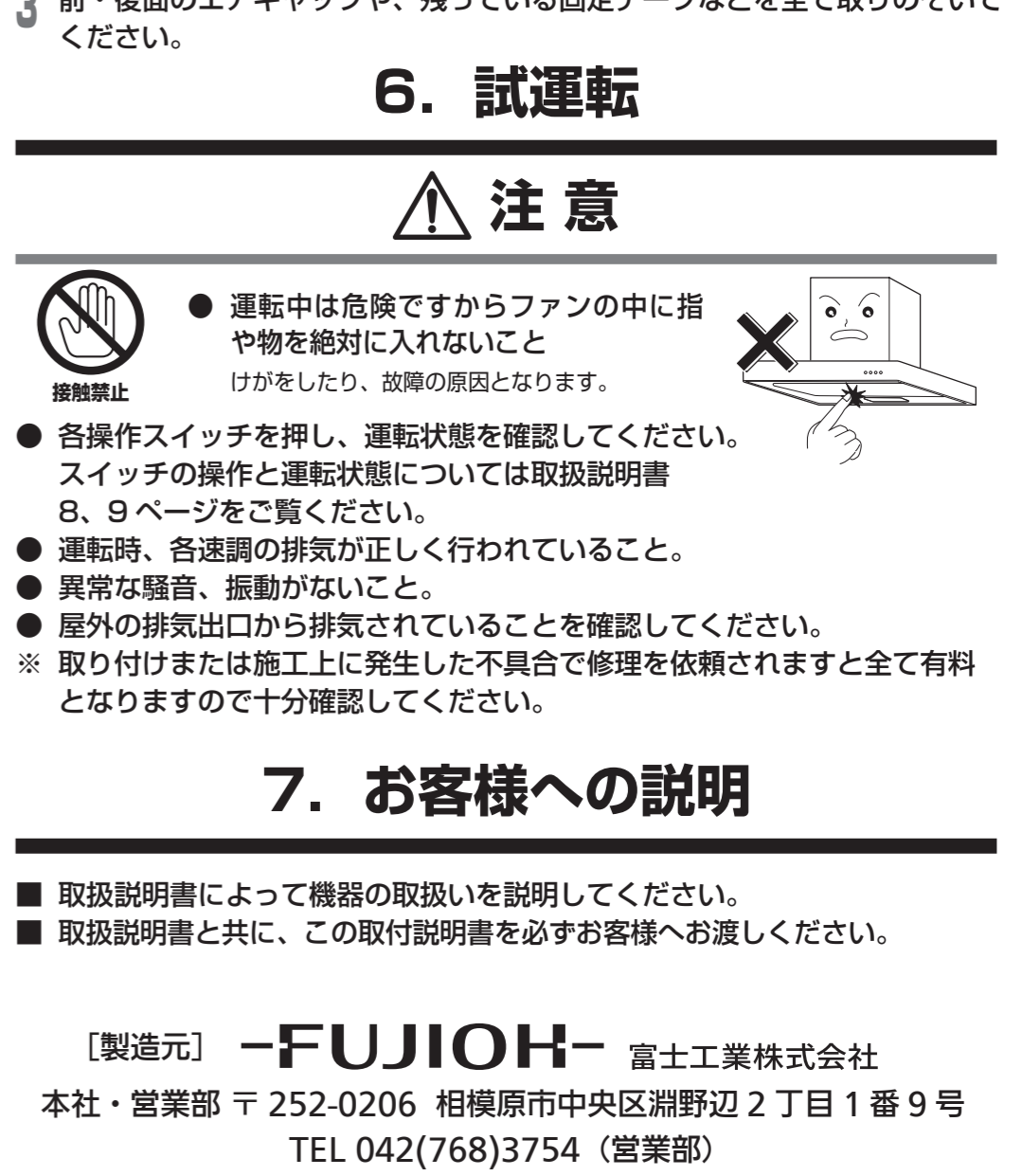
### 3. フードの取り付け



### 4. 電気配線



### 6. 試運転



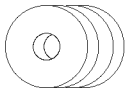

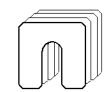

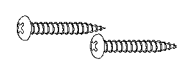

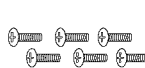


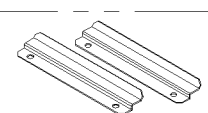
# 取付補足説明書

取り付けの前に、この取付説明書とレンジフードの取付説明書を合わせてお読みになり、正しく取り付けをおこなってください。「安全上のご注意」「取り付け上のお願ひ」などは、レンジフードの取付説明書と同様の内容で取り付けをおこなってください。

## 《補足1》

取付説明書に記載されている付属品が次のとおりとなります。

### 付 属 品

				
ワッシャー(4個) (外径φ30、内径φ10.2)	SPワッシャー(8個) (M10用)	Uワッシャー(4個)	ワッシャー(2個) (外径φ18、内径φ5.2)	トラスタッピンねじ(2本) (φ4×30)
				
フード引掛け金具(1個)	トラスねじ(M4)(6本)	トラスねじ(M5)(4本)	ソフトテープ(1本)	引掛け棧(2個)

## 《補足2》

取付説明書に記載されている製品寸法図が次のとおりとなります。

### 製 品 寸 法 図

(単位: mm)

